

Iwatani

**2018年3月期
中間決算説明会**

2017年11月21日

岩谷産業株式会社

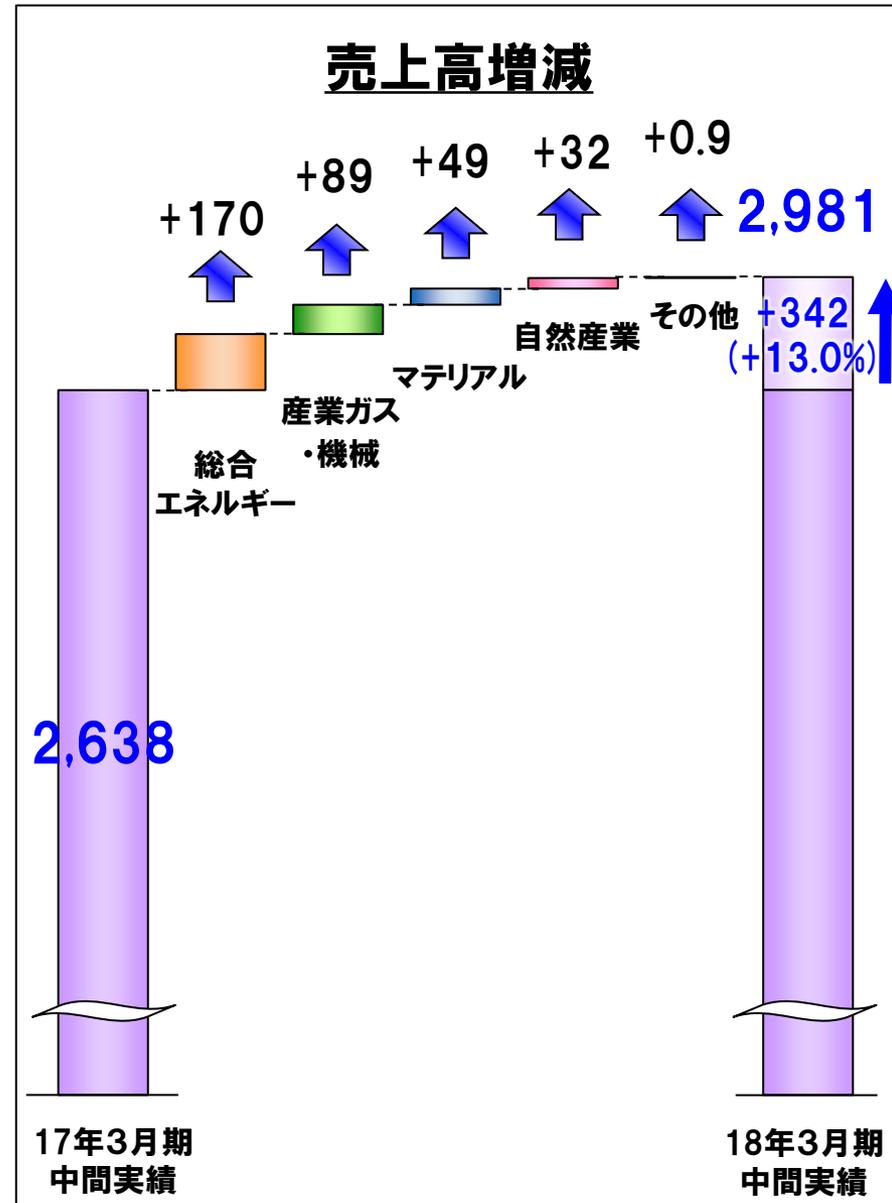
- **2018年3月期 中間決算概況**
- **2018年3月期 通期業績予想**
- **都市ガス小売自由化について**
- **水素事業について**

2018年3月期 中間決算概況

増収の要因分析

(単位:億円)

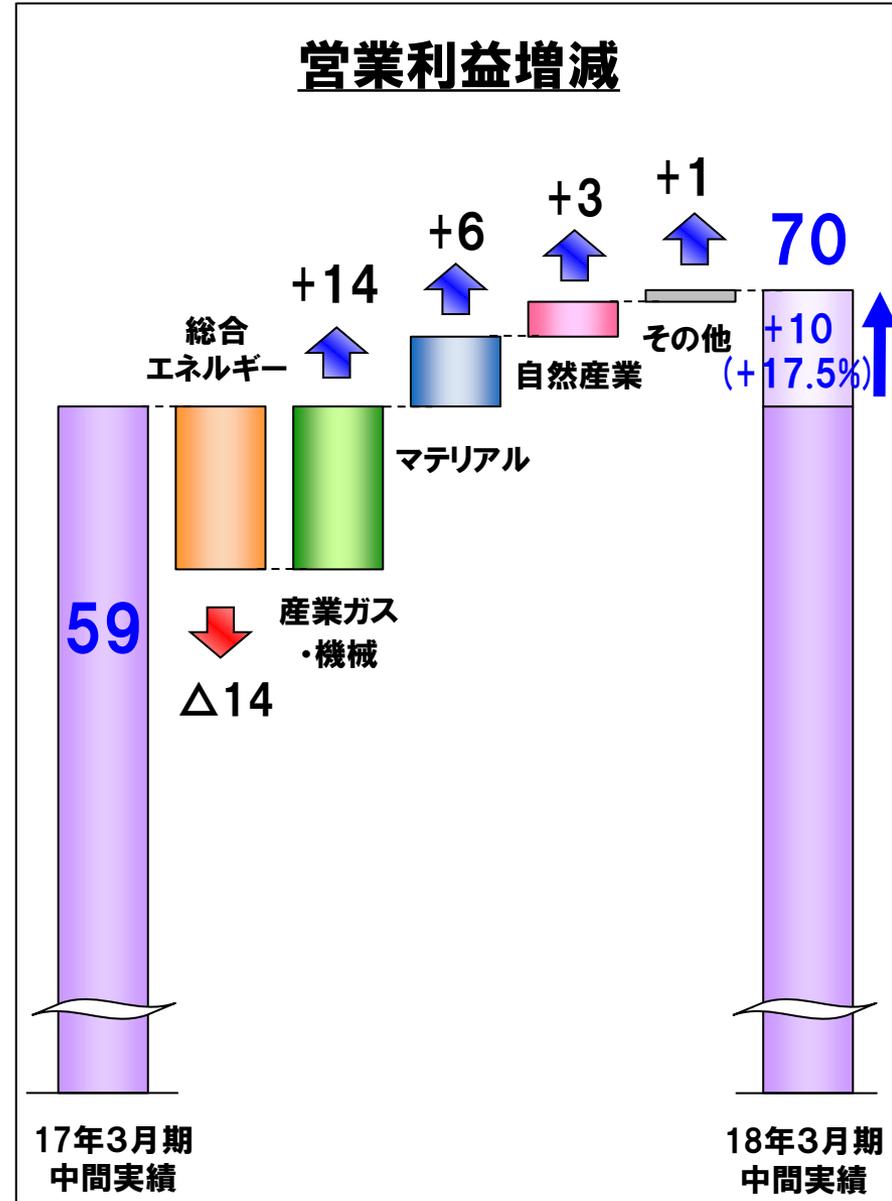
	2018年 3月期 中間実績	2017年 3月期 中間実績	前年比 (増減額)	2018年 3月期 中間予想
売上高	2,981	2,638	+342	3,100
売上 総利益	756	726	+30	-
営業利益	70	59	+10	76
経常利益	81	65	+15	82
親会社株主に 帰属する 当期純利益	45	38	+7	48



増益の要因分析

(単位:億円)

	2018年 3月期 中間実績	2017年 3月期 中間実績	前年比 (増減額)	2018年 3月期 中間予想
売上高	2,981	2,638	+342	3,100
売上 総利益	756	726	+30	-
営業利益	70	59	+10	76
経常利益	81	65	+15	82
親会社株主に 帰属する 当期純利益	45	38	+7	48



LPガス輸入価格の変動による増減益効果(イメージ)

前提

① 卸売価格は
LPガス輸入価格に連動

② 輸入～販売の期間は約3ヶ月

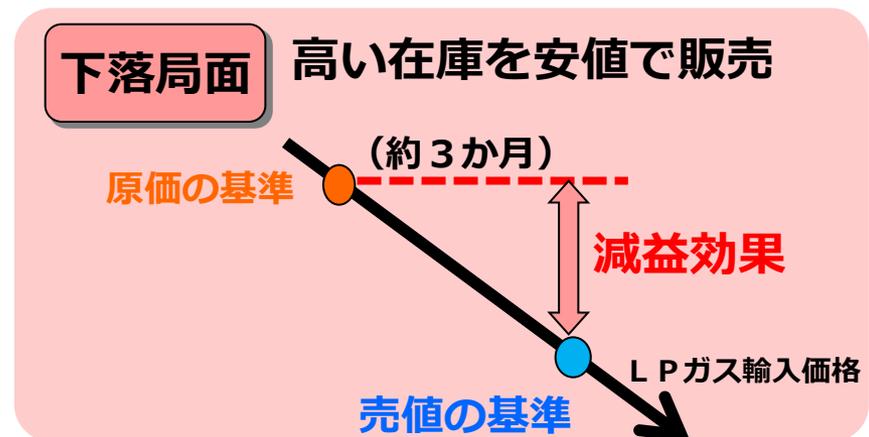
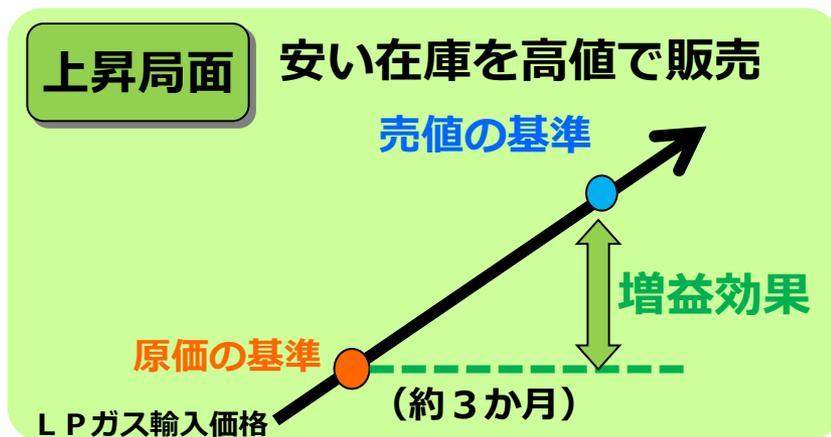
新卸売価格 \propto LPガス輸入価格
(中東玉(CP)と米国玉(MB)で構成)



LPガス輸入
価格が変動

短期的に業績に影響が生じる(市況要因の発生)

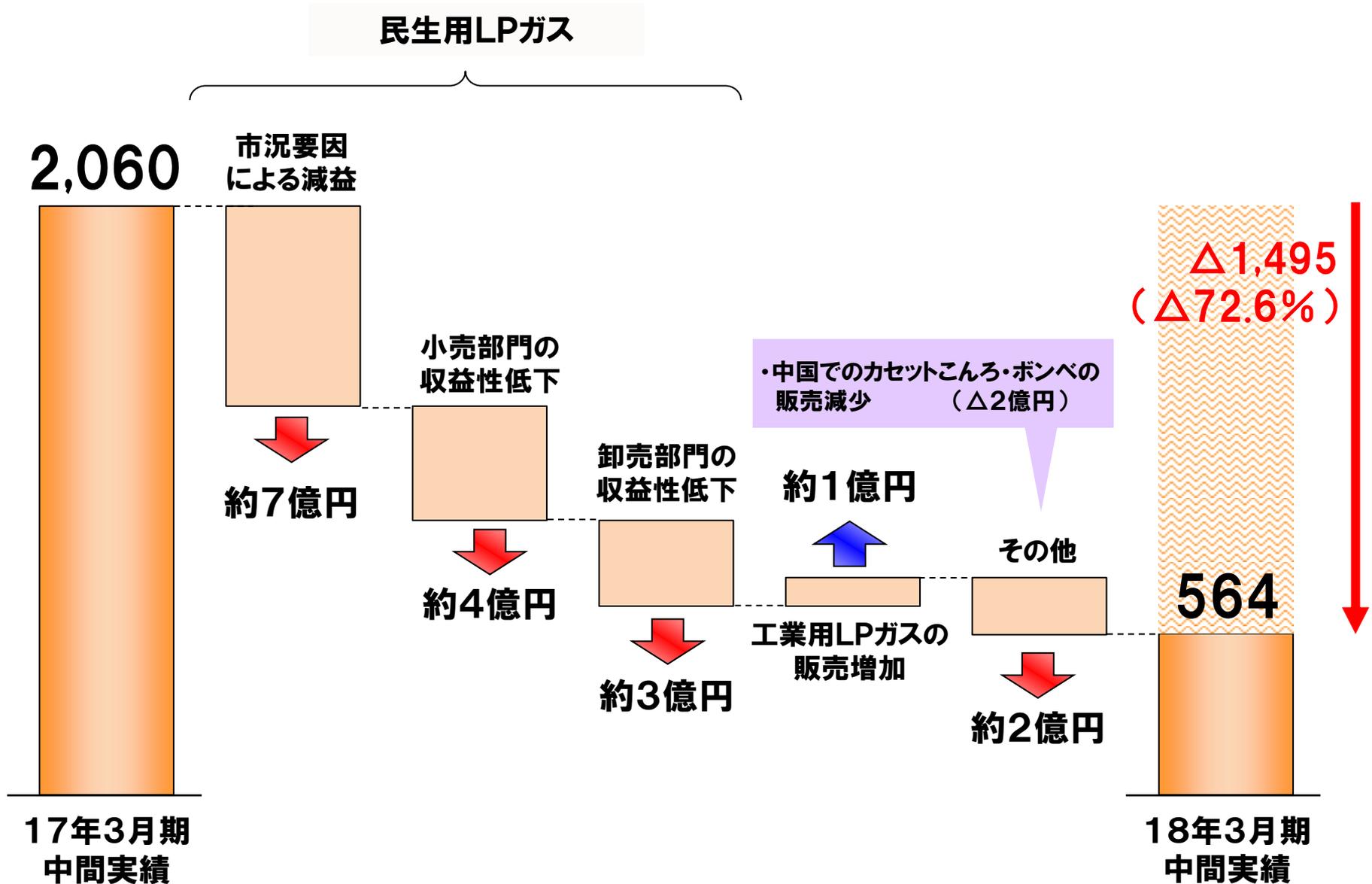
(LPガス輸入価格が元の水準に戻れば影響はゼロ) ※



※在庫量・販売時期・販売数量等によって実際の業績への影響は変動します

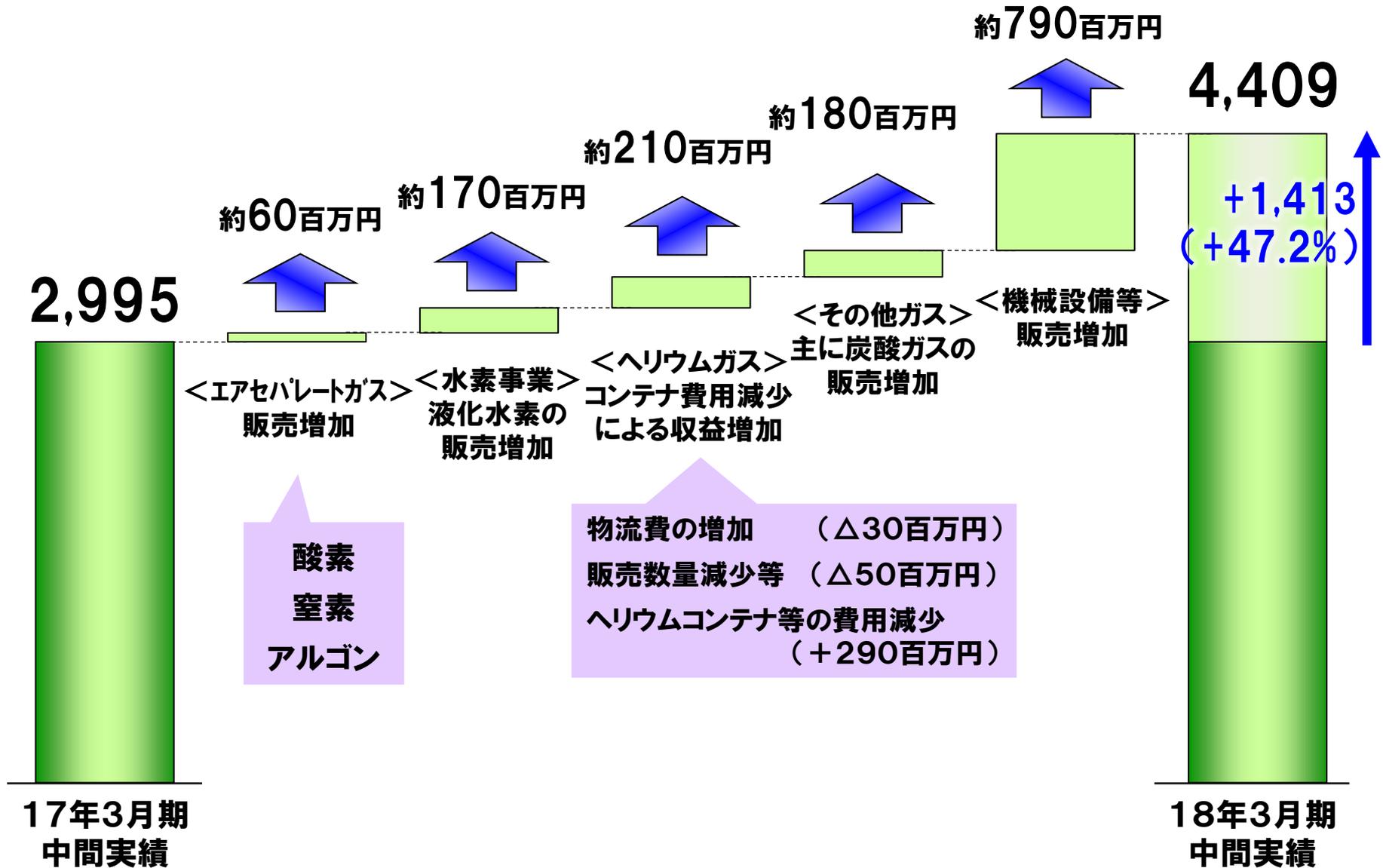
総合エネルギー事業 営業利益増減分析

(単位:百万円)

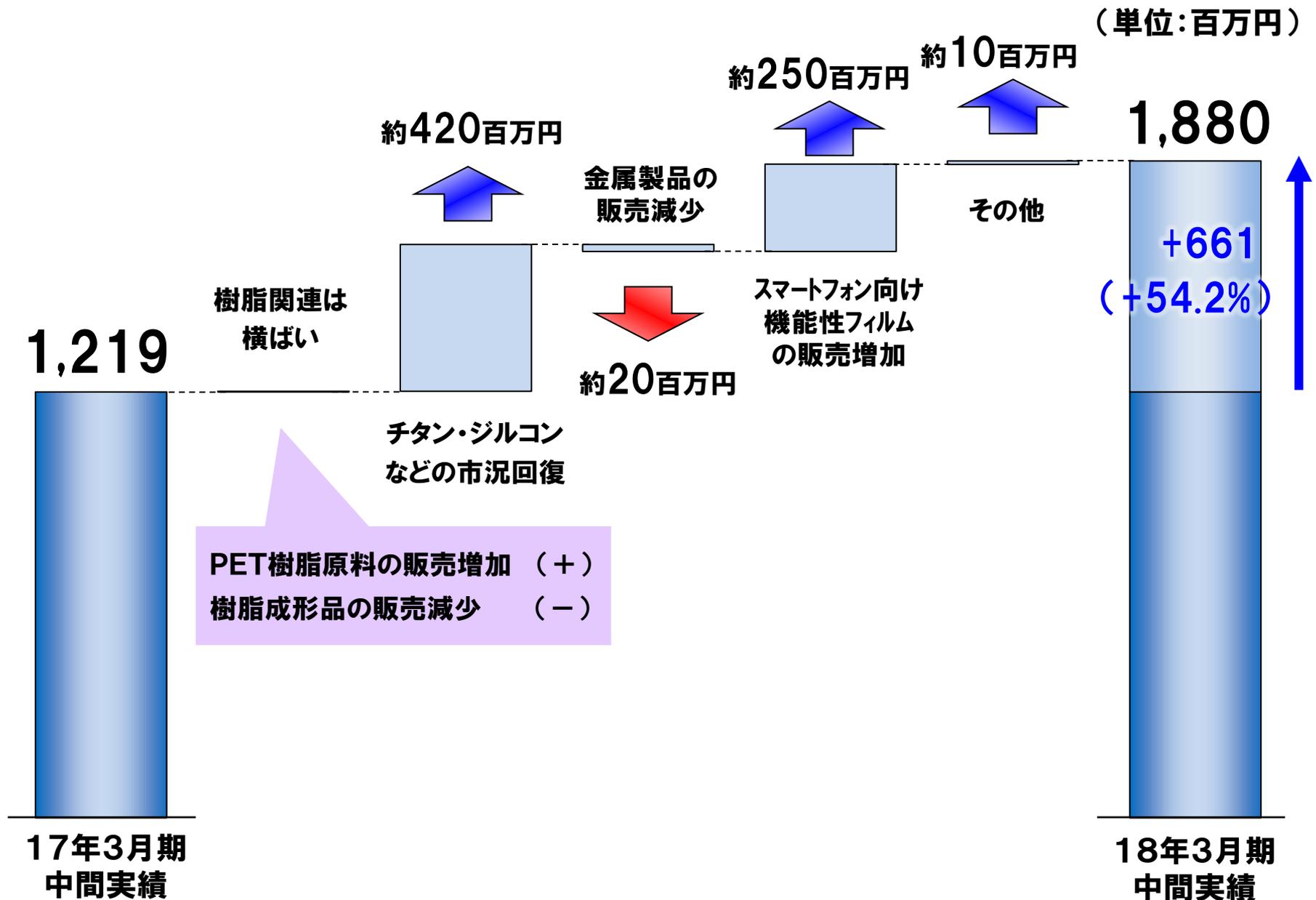


産業ガス・機械事業 営業利益増減分析

(単位:百万円)

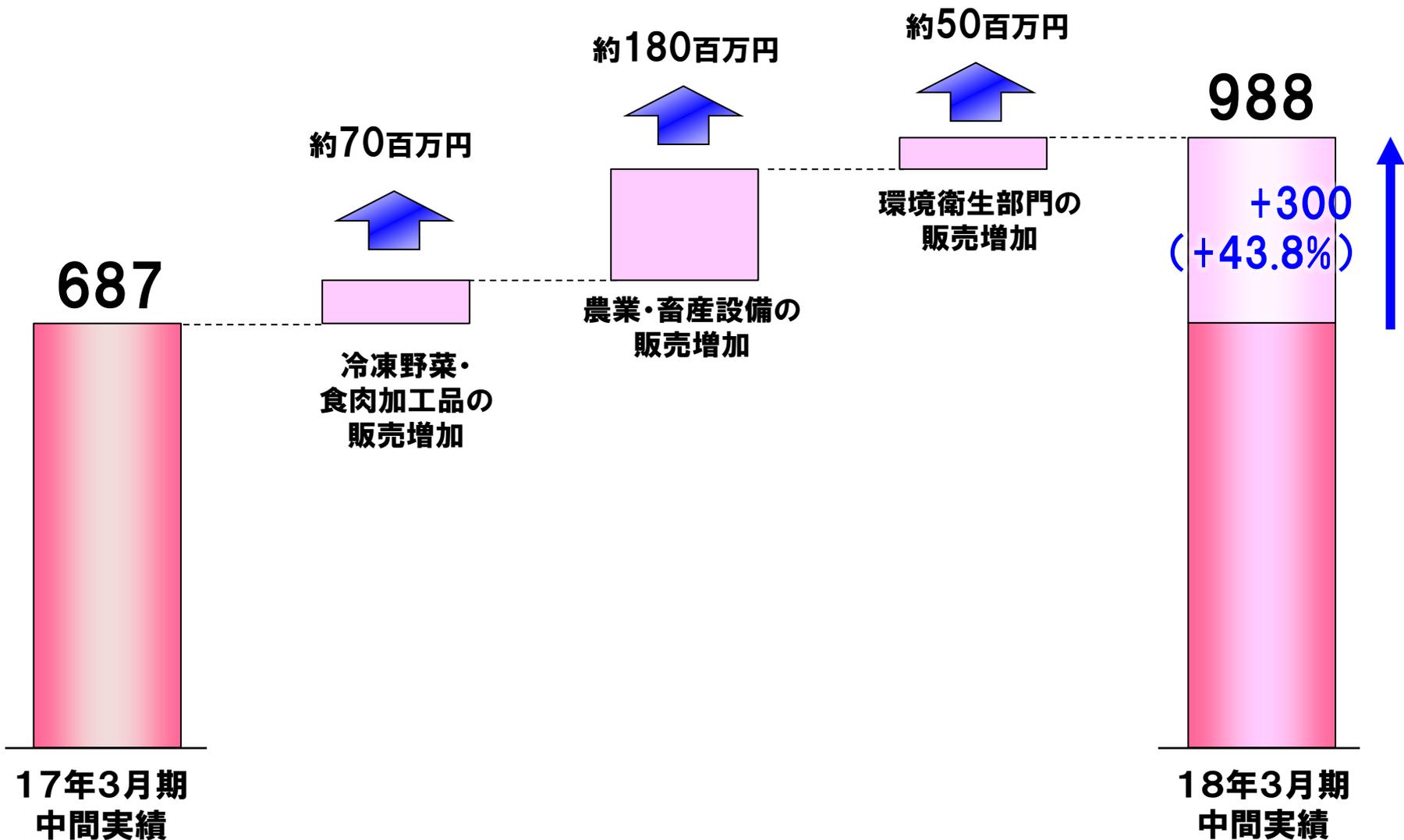


マテリアル事業 営業利益増減分析



自然産業事業 営業利益増減分析

(単位:百万円)

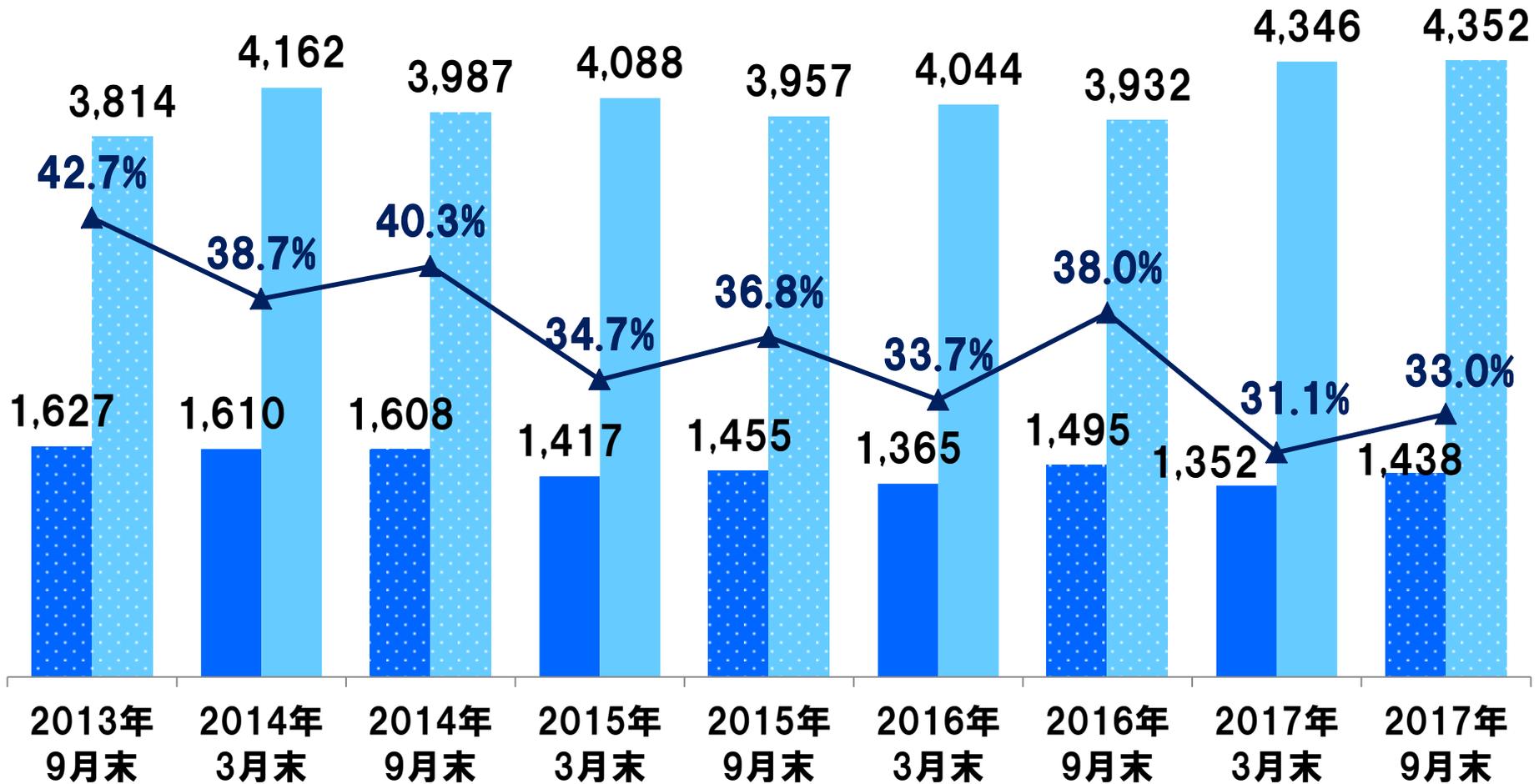


貸借対照表(連結)

	2017年 9月末	2016年 9月末	前期末比 増減額	主な増減理由
流動資産	1,762	1,566	+195	LPガス輸入価格が前期と比べて高かったことなどによる売上債権の増加
有形固定資産	1,584	1,519	+64	水素事業などへの投資による増加
無形固定資産	172	162	+9	
投資その他の資産	833	683	+149	株式市場の上昇に伴う投資有価証券の増加
固定資産	2,589	2,365	+223	
総資産	4,352	3,932	+419	
流動負債	1,742	1,598	+144	LPガス輸入価格が前期と比べて高かったことなどによる仕入債務の増加
固定負債	1,096	1,096	+0	
負債	2,838	2,694	+144	
自己資本	1,405	1,139	+265	(自己資本比率 32.3%)
非支配株主持分	107	98	+9	
純資産	1,513	1,237	+275	
負債・純資産	4,352	3,932	+419	

有利子負債の推移

■有利子負債(億円) ■総資産(億円) ▲有利子負債依存度



キャッシュ・フロー計算書

(単位:億円)

	2018年3月期 中間実績	2017年3月期 中間実績	前年同期比 (増減額)
営業キャッシュ・フロー	56	79	△22
投資キャッシュ・フロー	△158	△181	+22
フリー・キャッシュ・フロー	△101	△102	+0
財務キャッシュ・フロー	53	74	△20
換算差額等 ※1	3	△10	+13
現預金等の増減額 ※2	△45	△37	△7
現預金等の期首残高	212	228	△16
現預金等の期末残高	166	190	△23

※1 「換算差額」「連結の範囲の変更に伴う増減額」「非連子会社との合併に伴う増加額」の合計を表示しております。

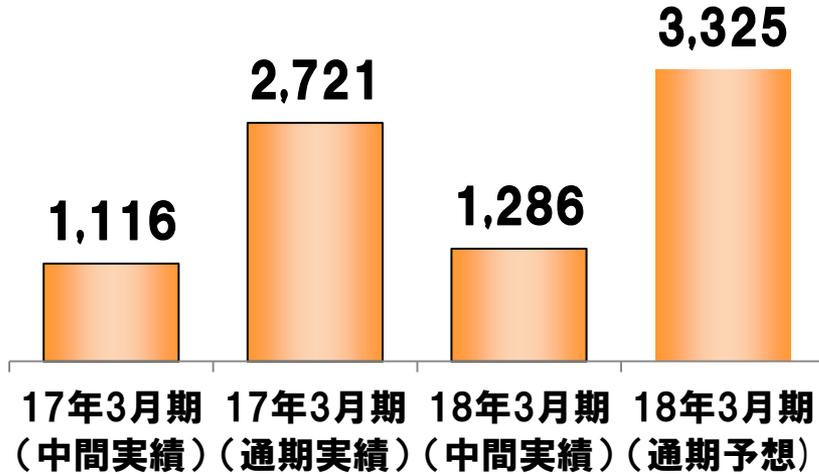
※2 「現預金等の期首残高」と「現預金等の期末残高」の差額を表示しております。

2018年3月期 通期業績予想

総合エネルギー事業の見通し

売上高

(億円)

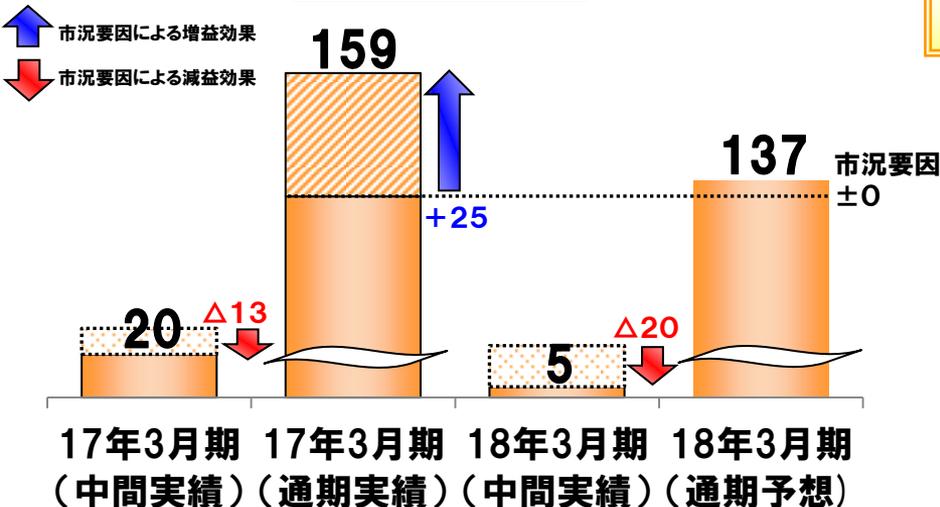


通期業績予想の達成に向けた営業施策

- ・LPガスの拡販
→消費者戸数の拡大
→大口顧客への拡販
- ・「カセットこんろ・ボンベ」の拡販
- ・エネルギー関連機器の拡販

営業利益

(億円)



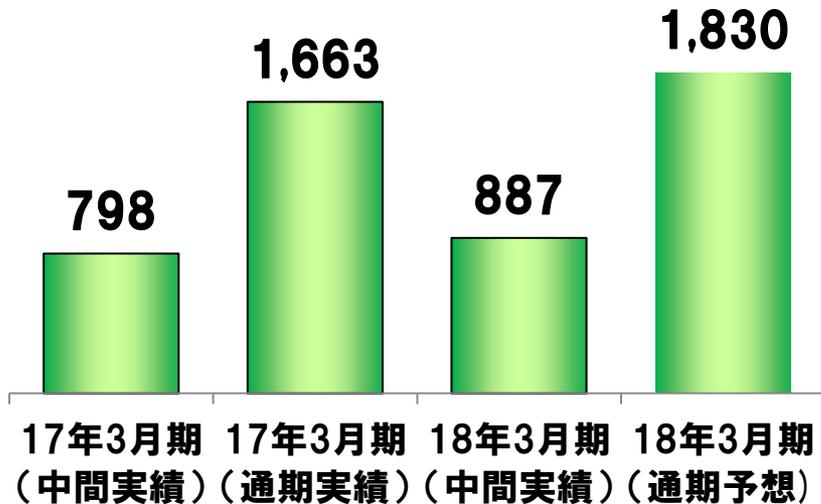
業績が変動するリスク要因

- ◇LPガス輸入価格、為替の動向
- ◇暖冬による販売数量の減少

産業ガス・機械事業の見通し

売上高

(億円)

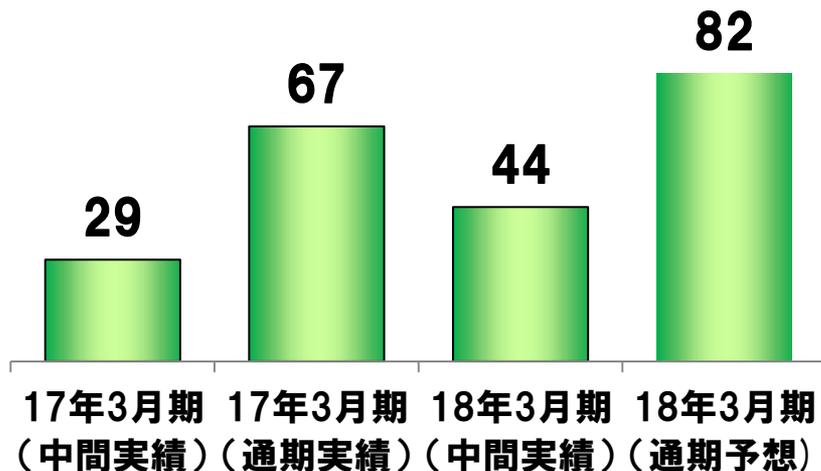


通期業績予想の達成に向けた営業施策

- ・エアセパレートガス・液化水素の拡販
- ・ヘリウムガスの安定供給体制の確立
- ・機械設備の拡販

営業利益

(億円)



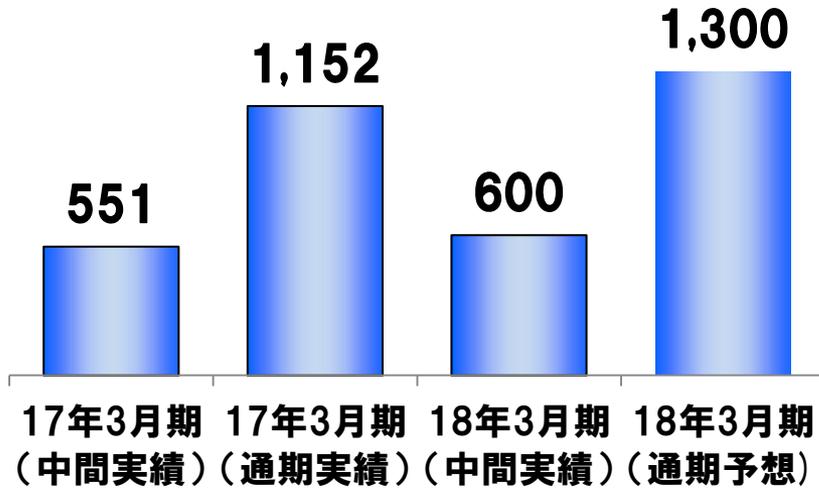
業績が変動するリスク要因

- ◇ 電力料金上昇による製造コストへの影響
- ◇ 国内外の景気低迷
- ◇ 為替変動

マテリアル事業の見通し

売上高

(億円)

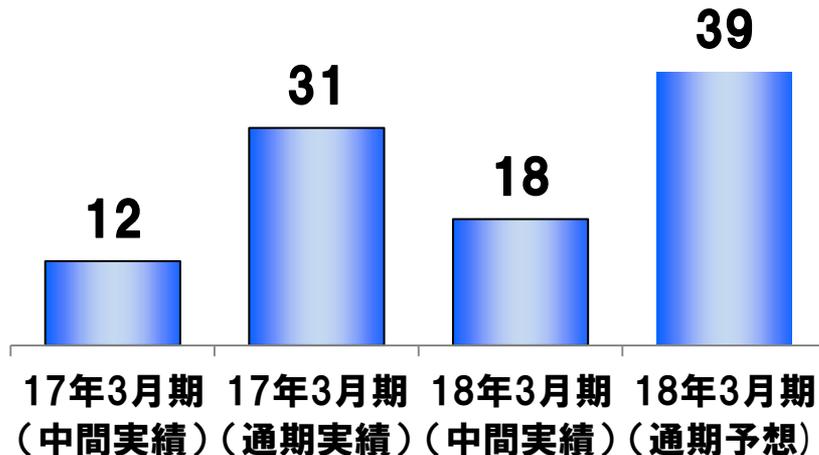


通期業績予想の達成に向けた営業施策

- ・PET樹脂原料の拡販
- ・チタン、ジルコン等の拡販
- ・スマートフォン向け機能性フィルムの拡販
- ・バイオマス燃料事業の拡大

営業利益

(億円)



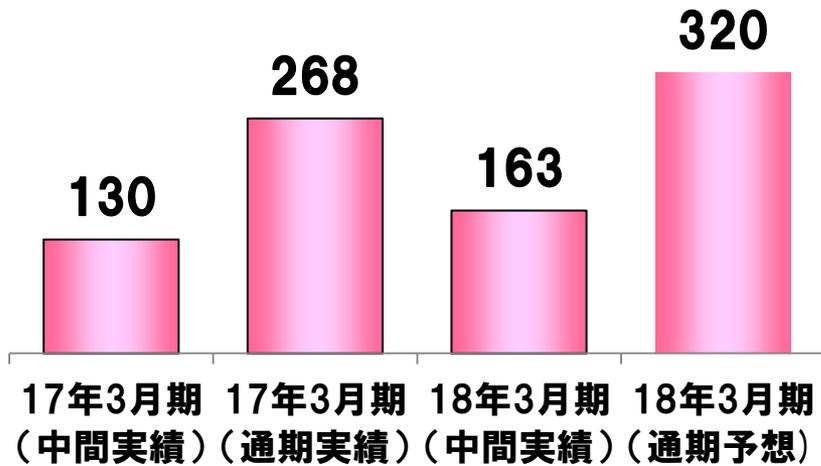
業績が変動するリスク要因

- ◇顧客企業の工場稼働率の低下
- ◇資源市況の低迷、価格変動
- ◇為替変動

自然産業事業の見通し

売上高

(億円)

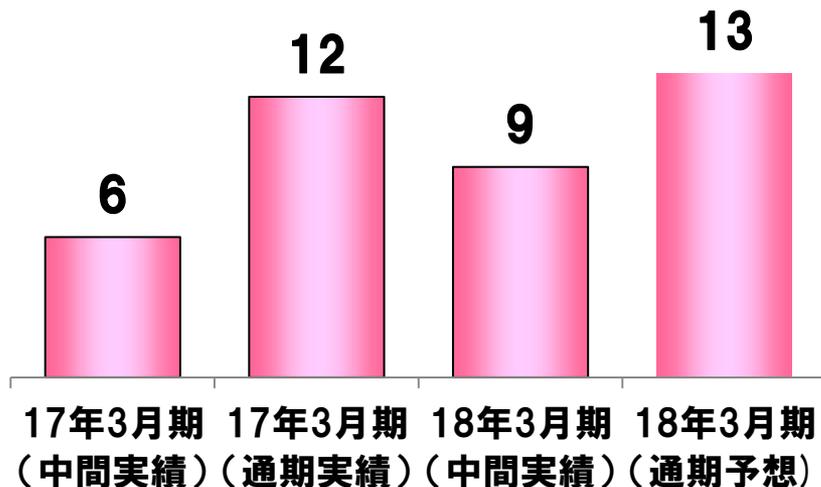


通期業績予想の達成に向けた営業施策

- ・冷凍食品の拡販
- ・農業・畜産設備や種豚の拡販

営業利益

(億円)



業績が変動するリスク要因

- ◇為替変動
- ◇原材料価格変動
- ◇天候不順

2018年3月期 業績予想

(単位:億円)

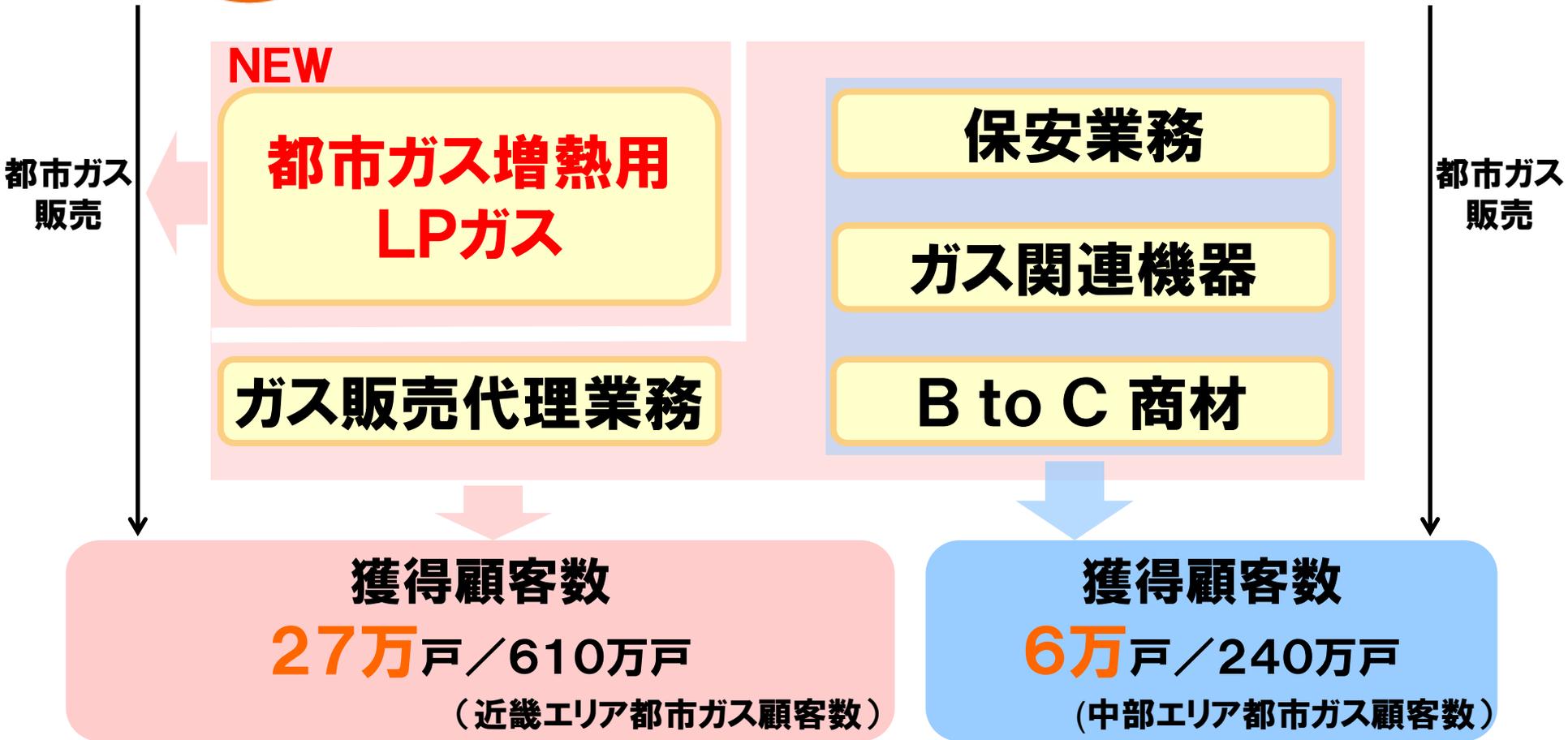
	2018年3月期 業績予想	2017年3月期 実績	前年比 (増減額)	前年比 (%)
売上高	6,850	5,880	+969	+16.5%
総合エネルギー事業	3,325	2,721	+603	+22.2%
産業ガス・機械事業	1,830	1,663	+166	+10.0%
マテリアル事業	1,300	1,152	+147	+12.8%
自然産業事業	320	268	+51	+19.1%
その他	75	74	+0	+0.8%
営業利益	251	250	+0	+0.2%
総合エネルギー事業	137	159	△22	△14.0%
産業ガス・機械事業	82	67	+14	+21.1%
マテリアル事業	39	31	+7	+22.6%
自然産業事業	13	12	+0	+7.5%
その他・調整額	△20	△20	+0	—
経常利益	261	268	△7	△2.7%
親会社株主に帰属する当期純利益	159	165	△6	△3.9%

※「その他」は、「その他」の事業セグメントと「調整額」の合計を表示しております。

都市ガス小売自由化 について

都市ガス小売自由化に対する取り組み

電力会社と提携し、新市場へ参入



(10月末時点)

水素事業について

水素エネルギー社会に向けた取り組み

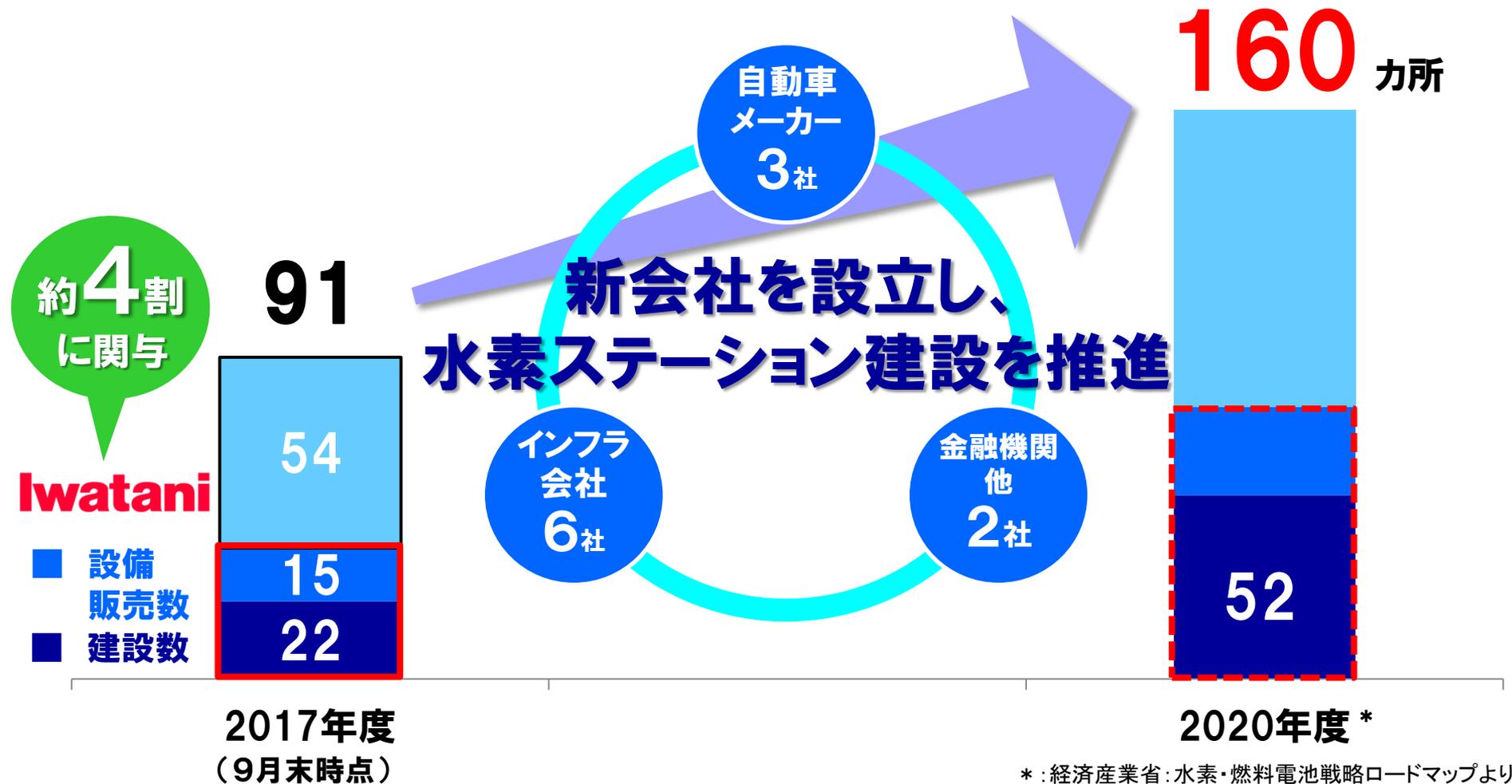
製造能力を増強し、年間1.2億m³の生産体制へ



水素エネルギー社会に向けた取り組み

オールジャパンで水素社会の実現へ

<水素ステーション整備計画>



FCVとEVが共存し、CO2フリー社会実現へ

<FCVとEVの比較>

	FCV	EV
電源	燃料電池	蓄電池
航続距離	○	×
充填／充電時間	○	×
寿命	○	×
インフラ数	×	○
インフラ設置コスト	×	○

世界規模で水素エネルギー社会実現へ

Hydrogen Council

Steering Members 18社



ALSTOM

BMW
GROUP

DAIMLER



HONDA



Iwatani



TOYOTA

Supporting Members 10社

BALLARD

Faber
CYLINDERSfaurecia
inspiring mobilityHYDROGENICS
SHIFT POWER | ENERGIZE YOUR WORLD

Iwatani

お問合せ先

岩谷産業株式会社 経営企画部 IR担当

TEL:06-7637-3470

FAX:06-7637-3333

Webサイト:<http://www.iwatani.co.jp>

将来にわたる部分につきましては、予想に基づくものであり、確約や保証を与えるものではありません。当然のことながら、予想と違う結果と成ることがあることを十分にご認識の上ご活用ください。